

# M&A

日本M&Aセンター

日本M&Aセンター M&A Vol.57 2019.8.30

発行所/株式会社日本M&Aセンター 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング24階  
発行人/分林 保弘 編集人/豊田 利恵

TEL:03-6220-6454 (代) FAX:03-6220-5455

## M&Aバンクオブザイヤー表彰式

知っておきたいM&Aシニアエキスパート資格  
～特別インタビュー 東邦銀行 佐藤智春氏～

J-Adviser資格取得、上場支援サービス開始  
ZUUと経営者向けメディアについて業務提携  
茨城県と連携協定を締結  
第1四半期成約件数は119組234件

<https://www.nihon-ma.co.jp/>

M&A





# 第7回“M&Aバンクオブザイヤー”表彰式のご報告 ～地方銀行の役員様を中心に49行115名が集結～

## バンクオブザイヤーの栄誉は北陸銀行様に！

日本M&Aセンターは、2019年6月12日(水)帝国ホテル東京にてプレミアム全国金融M&A研究会「第7回M&Aバンクオブザイヤー表彰式」を開催しました。表彰式では、6賞12行が表彰されました。



全国の地方銀行49行のみなさま

北洋銀行/青森銀行/みちのく銀行/秋田銀行/岩手銀行/七十七銀行/山形銀行/東邦銀行/足利銀行/常陽銀行/群馬銀行/栃木銀行/横浜銀行/筑波銀行  
千葉銀行/千葉興業銀行/武蔵野銀行/静岡銀行/清水銀行/山梨中央銀行/第四銀行/北越銀行/北陸銀行/北国銀行/福井銀行/十六銀行/名古屋銀行  
大垣共立銀行/百五銀行/滋賀銀行/京都銀行/但馬銀行/南都銀行/紀陽銀行/中国銀行/広島銀行/鳥取銀行/山陰合同銀行/ワイエムコンサルティング  
百十四銀行/阿波銀行/伊予銀行/四国銀行/西日本シティ銀行/佐賀銀行/大分銀行/肥後銀行/宮崎銀行/沖縄銀行 ※敬称略、順不同

### <M&Aバンクオブザイヤー表彰式 受賞行のご紹介>

バンクオブザイヤー	北陸銀行 (富山県)	ディール オブザイヤー	譲渡	肥後銀行(熊本県)
			譲受	名古屋銀行(愛知県)
北海道・東北	岩手銀行 (岩手県)	情報開発 大賞	譲渡	北洋銀行(北海道)
関東	群馬銀行 (群馬県)		譲受	北陸銀行(富山県)
北陸・甲信越	北陸銀行 (富山県)			
東海	大垣共立銀行 (岐阜県)			
近畿	滋賀銀行 (滋賀県)	特別賞		北越銀行(新潟県)
中国・四国	阿波銀行 (徳島県)	事業承継・M&A エキスパート協会賞		
九州・沖縄	大分銀行 (大分県)			十六銀行(愛知県)

特別講演では、自由民主党 衆議院議員 石破茂氏が登壇し、「地方創生を語る」と題して講演いただきました。



#### <石破茂氏プロフィール>

1986年7月旧鳥取県全県区より全国最年少議員として衆議院議員初当選、以来11期連続当選。  
農林水産財務次官、農林水産総括政務次官、防衛庁副長官、防衛庁長官を経て  
2007年防衛大臣  
2008年9月農林水産大臣  
2009年9月自由民主党政務調査会長  
2012年9月自由民主党幹事長  
2014年9月国務大臣地方創生・国家戦略特別区域担当を歴任。

### バンクオブザイヤー 北陸銀行様

地域貢献大賞の中から、最大の実績を残された1行に授与されます。



#### 北陸銀行 代表取締役会長 麦野英順様 受賞のコメント

広域店舗網の特性を活かし、昨年度は地域をまたいだM&Aを複数成約できました。営業推進の根幹は現場力にあると考え、日頃からお客様との接点強化を図って真のニーズをつかみ、課題解決に汗を流すようにと働きかけています。このプロセスにおける考動や熱意はお客様に伝わり、信頼関係を高め、良い結果につながると信じています。  
本賞は信頼をお寄せいただいたお客様から頂戴したものと感謝し、今後一層お客様に貢献できるよう努めてまいります。



### 地域貢献大賞

日本M&Aセンターとの昨年度協働実績における各指数(受託件数・成約件数・成約案件の譲渡側従業員数・ディールサイズ)を基準に集計。  
7つの地域ブロック内において、最も地域に貢献された提携行様に授与されます。



### 24のメディア掲載がありました

新聞・テレビ等24のメディアで本表彰式が取り上げられました(2019年7月31日現在)。

また、当社は2019年6月12日付の日本経済新聞にバンクオブザイヤーの開催報告を掲載しました。「地方創生の実現に向け地方銀行と協働」というタイトルで、本表彰式にける日本M&Aセンター代表取締役社長三宅のインタビューと共に受賞行の皆様のコメントを掲載しました。





## ～知っておきたいM&Aに関する資格あれこれ～

7年前初めてM&A担当になり、お客様の様々な要望に応えるため、2014年にM&Aシニアエキスパート資格を取得した、株式会社東邦銀行 法人営業部 営業渉外課 主任調査役 佐藤智春さん。「資格取得はゴールではなくてスタート、今は資格をどう活かしていくかを考えています」と語る佐藤さんに、M&Aの資格についてや地方銀行にとってのM&Aについてなど、幅広くお伺いしました。



株式会社東邦銀行 法人営業部 営業渉外課 主任調査役 佐藤智春 様（2019年7月当時）  
（2014年M&Aシニアエキスパート資格取得）

に基づいた講義があります。これが、本当にありがたかったです。受講した時、自分のM&A経験はほぼ0に近かったですから、成功体験を聞けるということは大きな力になりました。M&A自体、守秘義務があるので、なかなか知識の共有ができない側面も持っています。独学では学びづらい本質や現場感を吸収できる時間で、その時学んだ全てが、お客様との初回面談からマッチング〜クロージングに至るまで役立っています。

また、3日間みっちりM&Aを学ぶことで、頭の中で直結していなかった事業承継とM&Aがすんなり繋がりました。それだけ自分の中でM&Aが腹落ちして、初めて、お客様にも提案ができていくのだと思います。

## バンクオブザイヤーを受賞 M&Aはなくてはならない仕事

一東邦銀行様は2013年度バンクオブザイヤーを受賞、早い段階からM&Aに取り組んでいらっしゃいました。その最前線で7年間駆け抜けてきた佐藤さんだからこそ感じる、地方銀行にとってのM&Aとは何でしょう？



第2回バンクオブザイヤー表彰式（2014年）にて

先ほども述べた通り、M&Aが手数料として伸びてきているので、今後地方銀行にとっての収益の柱になることは必須だと思います。それは、なぜならM&Aが、地元貢献になり、雇用を創出するソリューションだからです。

当行は今長期ビジョンとして「ふるさとを豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で～より大きく・より強く・よりたくましく～」と掲げていますが、M&Aはまさに地元を豊かにし繁栄に導きます。現在、福島県の後継者不在率は64.0%となっています（帝国データバンク/全国「後継者不在企業」動向調査（2018年））。事業承継ニーズは今後もっと加速していくでしょうし、力のある企業はより成長意欲を高めていきます。そんな時代に我々地方銀行が提供できるソリューションとして、M&Aは欠かせないものになっていくでしょう。

## ふるさとのために、お客様のために、コンサルティングの幅を広げる

一地方創生が叫ばれる今こそ、地域の企業のために地方銀行はどうあるべきか、柔軟に業務の幅を再考していく時代なのかもしれません。

IT化が進み、地元においてもインターネットで商売ができ

る時代になりました。お客様が求めることは多様化しています。我々銀行は、その多様化するニーズに応えられるよう、コンサルティングの幅を広げなければなりません。しかし、単に“幅を広げる”といっても、経験もなければ知識もない。だからこそ、M&Aシニアエキスパート資格のような“学べる場”は必要なのだと思います。

## 一今後のビジョンについてお聞かせください。

資格取得を通じて自分はM&A担当者としてのスキルを学ぶことができ、実際にもたくさんのディールを行うことができました。今は自分に続くM&A担当者を育成する方面でも日々邁進しています。資格を取るのには、ゴールではありません。資格をどう現場で活かしていくか？—それを今考えて試行錯誤しています。日々お客様と接すると、本当にいろんな悩みをそれぞれ抱えていらっしゃいます。

『息子に会社を継がせたいんだ』という方へは、株価対策を提案しますし、『会社は継がせられるけど個人的な相続はどうしよう』という方へは、相続対策を提案しますし、そういった流れの中で、『後継者がいなくて悩んでいる』という方へは、M&Aを提案する。そんな風に、銀行業務の中でM&Aが当たり前になるというところまで持っていけたらいいなと、個人的に思っています。

## 一ありがとうございました。

M&A担当者としての指名、未経験からの資格取得、そして行内にM&Aを推進していくまでを、着実に歩んでこられた佐藤さん。

「これからまたお客様と面談です！」と語る笑顔からは、ふるさと福島のためにいち銀行員として何ができるか？を常に考える情熱が溢れていました。

## ひとつとして“同じ”はないM&A、その成功体験を共有してもらえる

一今佐藤さんは“営業渉外課”という、東邦銀行の中でM&Aを担当する部署にいらっしゃいます。それまではM&Aについては全く経験がなかったんですよね？

はい。配属前も、お客様と接していて、事業承継には問題意識を持っていました。「この会社、社長の次の代はどうなるんだろう」という漠然とした思いを抱えて面談していた時もありましたね。ただ、当時は事業承継の解決策としてM&Aがあるという風には、頭の中で直結していませんでした。もちろん、M&Aを行ったこともありません。ただ、そんな私が、縁あって営業渉外課に異動して日本M&Aセンターに出向したのが、M&Aシニアエキスパート資格を取得したきっかけですね。FP1級も取得していたから、「資格を勉強することでお客様対応の幅が増えるといいな」と思っていました。

実際はそれ以上の知識を得ることができました。M&Aは、ひとつとして同じものはありません。多数のM&A成約を経験した今でも、新しい案件と向き合うたびに学ぶことは多くあります。M&Aシニアエキスパート養成スクールでは、M&Aの知識はもちろんのこと、実務者の経験談

## 5年前は自分1人だった資格取得者が、今は1店舗に1人いるように

一佐藤さんは東邦銀行としては初のM&Aシニアエキスパート取得者で、今や行内には700名以上の事業承継エキスパート資格取得者がいるとか！銀行全体をあげての取組みですね。

そうですね、今や1店舗に1人以上いる状態になりましたね。事業承継エキスパート資格は通年試験を受けられるので、時間の都合がつかないと受験しづらいM&Aシニアエキスパート資格よりもハードルが低いんです。なので、当行はまずは事業承継エキスパート資格から始めています。幅広い人材にM&Aや事業承継を学んでもらう機会が広がっているのを感じます。資格取得者には毎年ブラッシュアップセミナーも企画し、参加してもらっています。M&Aが行員にとってそれだけ身近になったということで、5年間で目まぐるしく状況は変わってきているのを感じます。当行の法人関連手数料の推移をみても、M&Aは前期比149.2%と大きな伸びを見せています（2019年3月期東邦銀行IR資料より）。それだけ地方銀行にとってもM&Aがなくてはならない仕事になってきているのだと思っています。

## 次回M&Aシニアエキスパート日程

	第57回 / 東京会場	第58回 / 大阪会場
申込期間	8/29(木)～10/18(金)	8/29(木)～10/28(月)
スクール	11/6(水)～11/8(金)	11/13(木)～11/15(金)
試験日	11/9(土)	11/16(土)

お申込み詳細 <https://www.jme-a.jp>  
(Web受講、事業承継エキスパートもこちらから)



# J-Adviser 資格取得、上場支援サービス開始

## 7月26日 東京証券取引所にてセレモニーが行われました

当社は7月12日に、株式会社東京証券取引所より、東京証券取引所が運営するプロ投資家向け株式市場TOKYO PRO Marketに係るJ-Adviser資格を取得しました。これにより、当社は新たにTOKYO PRO Market上場支援サービスを開始します。



テレビ東京系列  
ワールドビジネスサテライトで  
とりあげられました！



### ■ 東京証券取引所 TOKYO PRO Market とは？

買付けができる投資家を「特定投資家等(いわゆる「プロ投資家」)」に限定しており、上場基準や開示制度の自由度が高い株式市場。上場準備にかかる負担が軽減されている。

### ■ J-Adviser とは？

東京証券取引所に代わってTOKYO PRO Market上場希望会社の上場審査を実施するほか、上場後は担当する上場企業の情報開示やファイナンスの手続きなどをサポートする。

# ZUU と経営者向けメディアについて業務提携

## 総合的な経営課題解決型メディアプラットフォーム構築へ

7月30日に、株式会社ZUUと経営者向けメディアの開発および運営について業務提携し、合併会社である株式会社ZUUM-A(ズームエー)を設立しました。

### 【新規合併会社】株式会社 ZUUM-A (ズームエー)

事業内容 経営課題解決型メディアプラットフォーム運営

会社設立日 2019年7月30日

本社所在地 東京都千代田区丸の内1-8-2

役員 代表取締役会長 三宅卓(当社 代表取締役社長)  
代表取締役社長 富田和成(ZUU 代表取締役社長)



7/30には  
記者会見を実施！

経営者向けメディア  
「THE OWNER」は  
8月中ローンチ！

THE OWNER

# 茨城県と連携協定を締結

## 子会社バトンズとともに3者連携、全国初の試みへ

8月1日に、当社と子会社のバトンズ、茨城県は、茨城県内におけるM&Aによる事業承継の推進を目的に連携協定を締結いたしました。自治体と当社及びバトンズの3者が、協定に基づきマッチングに至るまでのサポートを実施するのは全国初となります。

### <連携事項>

- ・売り手企業と買い手企業のM&Aマッチングの実施
- ・M&Aを支援できる人材の育成支援
- ・M&Aに対する普及啓発



# 第1四半期成約件数は119組234件

## 四半期として過去最多の件数 前年同期比135.3%

2019年度第1四半期は119組234件のM&Aの成約を仲介することができ、成約件数は135.3%となりました。今期から、全国各地で事業承継セミナーをスタートし、3つのセミナーで約5,000名超のお申込をいただきました。8月～11月には信州・関東・関西・九州・東北でセミナーを開催予定です。また左ページの通り、自治体との連携協定締結や新サービス開始など、新たな取り組みを強化し、本年度もさらなる成長を目指してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

### <2019年度 第1四半期 成約実績一覧>

	譲渡企業		譲受企業	
	事業内容	地域	事業内容	地域
1	鉄鋼業	関東	非鉄金属製造	関東
2	調剤薬局	関東	調剤薬局	北海道・東北
3	病院	甲信越	病院	甲信越
4	調剤薬局	九州・沖縄	調剤薬局	関東
5	調剤薬局	九州・沖縄	調剤薬局	九州・沖縄
6	食品製造	九州・沖縄	飲食店	関東
7	調剤薬局	関西	調剤薬局	関西
8	管工事	関東	設備工事	関東
9	専門工事	関東	金属製品製造	関東
10	不動産賃貸	関東	不動産開発	関東
11	自動車小売	関西	自動車小売	中国・四国
12	ビルメンテナンス	中国・四国	ビルメンテナンス	関東
13	病院	関東	医療関連サービス	関東
14	ウェディング	関東	葬儀業	関東
15	トラック物流	北海道・東北	運送関連サービス	関東
16	自動車小売	東海・北陸	自動車卸売	東海・北陸
17	飲食店	関東	飲食店	東海・北陸
18	病院	中国・四国	介護・福祉	関西
19	運送関連サービス	東海・北陸	トラック物流	東海・北陸
20	産業機械器具卸売	九州・沖縄	鉄鋼製品卸売	九州・沖縄
21	食品卸売	東海・北陸	設備工事	東海・北陸
22	調剤薬局	中国・四国	調剤薬局	九州・沖縄
23	パッケージソフトウェア	関西	受託開発ソフトウェア	関東
24	介護・福祉	北海道・東北	介護・福祉	北海道・東北
25	ファッション小売	関西	化学製品卸売	関西
26	タクシー	北海道・東北	トラック物流	関東
27	介護・福祉	関東	介護・福祉	関東
28	プラスチック製品製造	甲信越	プラスチック製品製造	関西
29	金属製品製造	東海・北陸	プラスチック製品製造	東海・北陸
30	管工事	関東	不動産管理	中国・四国
31	調剤薬局	九州・沖縄	調剤薬局	関東
32	自動車整備業	関西	自動車卸売	関東
33	調剤薬局	関東	調剤薬局	関東
34	病院	関東	生活関連サービス	関東
35	専門工事	関東	印刷業	関東
36	食品卸売	関東	トラック物流	関東
37	介護・福祉	関東	介護・福祉	関東
38	はん用機械器具製造	関東	専門商社	関東
39	法人向けサービス	北海道・東北	不動産賃貸	北海道・東北
40	調剤薬局	中国・四国	調剤薬局	中国・四国
41	受託開発ソフトウェア	関東	紙製品卸売	関東
42	建築工事	東海・北陸	建築工事	北海道・東北
43	電気機械器具製造	九州・沖縄	輸送用機械器具卸売	九州・沖縄
44	電子部品製造	東海・北陸	塗料卸売	東海・北陸
45	生産用機械器具製造	北海道・東北	受託開発ソフトウェア	関東
46	設備工事	中国・四国	電気工事	中国・四国
47	受託開発ソフトウェア	関東	労働者派遣	関東
48	飲食店	関東	食品小売	関東
49	パッケージソフトウェア	関東	受託開発ソフトウェア	関東
50	食品卸売	関東	食品卸売	関東
51	土木工事	甲信越	建設工事	関東
52	専門工事	九州・沖縄	塗装工事	九州・沖縄
53	建築工事	中国・四国	建築工事	中国・四国
54	建築工事	北海道・東北	建築工事	北海道・東北
55	食品製造	関西	生活関連サービス	関東
56	レジャー	関西	食品製造	甲信越
57	受託開発ソフトウェア	中国・四国	受託開発ソフトウェア	東海・北陸
58	クリニック	関東	クリニック	関東
59	金属製品製造	関東	化学製品製造	関東
60	家具小売	東海・北陸	製材業	東海・北陸

	譲渡企業		譲受企業	
	事業内容	地域	事業内容	地域
61	設備工事	東海・北陸	電気工事	関東
62	トラック物流	東海・北陸	トラック物流	中国・四国
63	法人向けサービス	関東	環境サービス	関東
64	プラスチック製品製造	九州・沖縄	プラスチック製品製造	中国・四国
65	はん用機械器具製造	関東	電気機械器具卸売	関東
66	金属加工機械製造	関西	輸送用機械器具製造	中国・四国
67	電気工事	甲信越	管工事	関東
68	クリニック	中国・四国	病院	関東
69	プラスチック製品製造	関東	紙加工品卸売	関西
70	建築工事	北海道・東北	土木工事	北海道・東北
71	内装工事	関西	医療関連サービス	関西
72	書籍・文房具小売	関西	電気機械器具卸売	関西
73	クリニック	関東	労働者派遣	関東
74	クリニック	関東	クリニック	関東
75	生産用機械器具製造	関東	生産用機械器具製造	九州・沖縄
76	管工事	関東	管工事	関東
77	電線・ケーブル製造	関西	電線・ケーブル製造	関西
78	不動産賃貸	甲信越	不動産賃貸	関東
79	調剤薬局	関東	医薬品製造	関東
80	塗装工事	関東	専門工事	関東
81	専門工事	九州・沖縄	専門工事	九州・沖縄
82	建築工事	関東	建築工事	関東
83	土木工事	東海・北陸	産業用機械リース	関東
84	病院	甲信越	医療関連サービス	関東
85	建築工事	関東	専門工事	関東
86	専門工事	関東	専門工事	関東
87	家具製造	東海・北陸	木材加工業	関西
88	トラック物流	北海道・東北	倉庫業	北海道・東北
89	電気機械器具卸売	東海・北陸	電気機械器具卸売	関東
90	プラスチック製品製造	東海・北陸	電気機械器具卸売	関西
91	娯楽用品・がん具卸売	関東	レジャー	関東
92	教育	中国・四国	教育	関西
93	電気工事	北海道・東北	電気工事	北海道・東北
94	モデル・模型製造	関東	金属製品製造	関東
95	はん用機械器具製造	関東	金属加工	九州・沖縄
96	管工事	甲信越	専門工事	東海・北陸
97	受託開発ソフトウェア	東海・北陸	受託開発ソフトウェア	関西
98	トラック物流	東海・北陸	トラック物流	東海・北陸
99	電気工事	関西	電気工事	北海道・東北
100	介護・福祉	関西	教育	関西
101	調剤薬局	関東	調剤薬局	関東
102	調剤薬局	関東	調剤薬局	関東
103	内装工事	九州・沖縄	内装工事	東海・北陸
104	受託開発ソフトウェア	関東	情報提供サービス	関東
105	金属製品製造	甲信越	内装工事	関東
106	化粧品小売	中国・四国	専門商社	東海・北陸
107	機械設計	関西	管工事	関西
108	介護・福祉	東海・北陸	介護・福祉	関西
109	化学工業製品製造	関西	化学工業製品製造	関東
110	調剤薬局	北海道・東北	調剤薬局	関西
111	トラック物流	関東	自動車小売	関西
112	ドラッグストア	東海・北陸	調剤薬局	関東
113	土木工事	関西	産業機械器具卸売	関西
114	調剤薬局	東海・北陸	調剤薬局	北海道・東北
115	印刷業	関東	印刷業	関西
116	計量証明業	甲信越	測量業	関東
117	調剤薬局	中国・四国	調剤薬局	中国・四国
118	受託開発ソフトウェア	関東	受託開発ソフトウェア	関東
119	はん用機械器具製造	関東	産業機械器具卸売	関東

### <編集後記>

TPM上場支援・メディアプラットフォーム構築と、さらなる成長のための柱となる新しい取り組みについて発表いたしました。これからの時代のニーズに沿ったオーナー経営者へのソリューションをもっと提案できるよう、第一歩を踏み出したことになります。今後とも、当社が目指す世界一の姿に向け邁進していく所存です。これからもご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。(と)

発行所：株式会社日本M&Aセンター（証券コード：2127）  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング 24 階  
TEL.03-5220-5454（代）/ FAX.03-5220-5455  
<https://www.nihon-ma.co.jp/>  
発行人：分林 保弘 編集人：豊田 利恵